

## 2 決算の概要

### ◆ 普通会計決算額

第二別館の改修等による投資的経費およびその財源となる市債の増加や、市有地売払収入の都市施設整備基金への積立などにより、歳入歳出ともに増加しました。

<b>歳入総額</b>	787億05百万円	<+	16億77百万円、	+ 2.2% >
<b>歳出総額</b>	760億89百万円	<+	42億26百万円、	+ 5.9% >
<b>実質収支</b>	16億42百万円	<+	79百万円、	+ 5.1% >

### ◆ 主な歳入の状況

①市税収入	257億21百万円	<+	7億02百万円、	+ 2.8% >
固定資産税	+ 3億69百万円		個人市民税	+ 2億96百万円
都市計画税	+ 55百万円		入湯税	+ 5百万円
法人市民税	▲ 21百万円			
②各種交付金	39億63百万円	<+	1億70百万円、	+ 4.5% >
法人事業税交付金	+ 51百万円		株式等譲渡所得割交付金	+ 1億05百万円
③普通交付税	27億02百万円	<+	4億05百万円、	+ 17.6% >
④国庫支出金	174億61百万円	<▲	16億16百万円、	▲ 8.5% >
社会資本整備総合交付金			▲ 16億12百万円	
地方創生臨時交付金			+ 12億67百万円	
電力ガス食料品等価格高騰緊急支援給付費交付金			▲ 7億27百万円	
⑤地方債	49億78百万円	<+	26億47百万円、	+ 113.6% >
船場まちづくり			+ 8億75百万円	
萱野まちづくり			+ 4億51百万円	
船場デッキ整備			+ 4億71百万円	
⑥繰入金	31億26百万円	<▲	8億21百万円、	▲ 20.8% >
文化施設整備基金繰入金			+ 2億21百万円	
財政調整基金繰入金			▲ 1億89百万円	
北大阪急行南北線延伸整備基金繰入金			▲ 9億73百万円	

### ◆ 主な歳出の状況

①義務的経費	342億26百万円	<▲	1億08百万円、	▲0.5% >
人件費（職員給料、退職手当など）			▲ 5億75百万円	
扶助費（住民税非課税世帯等給付金、教育・保育等給付など）			+ 10億64百万円	
公債費（繰上償還など）			▲ 6億69百万円	
②投資的経費	178億49百万円	<+	13億94百万円、	+ 8.5% >
旧教育センター改修			+ 3億75百万円	
橋りょう長寿命化			+ 3億18百万円	
新病院予定地整備			+ 4億51百万円	
③その他	240億14百万円	<+	30億12百万円、	+ 14.3% >
積立金	+ 25億00百万円		補助費等	▲ 1億37百万円
物件費	▲ 32百万円			